

# 四国實友会会報

第 98 号

9 年 4 月

## 目 次

NTTの動き	2
NTTの経営形態について	2
平成九年度事業計画	3
INSネットへの回番移行	3
マルチメディア用太陽発電システム	3
お知らせ	4
年金情報	5
人生さまざま・後半生を生きる	6
私は今	7
健康のページ (NTT松山病院 第二産婦人科部長)	11
テルウェルだより	12
ホームヘルパー育成資金を贈呈	12
OBサロン利用状況	12
OBのためのテレホンサービス	12
世話役は他人のためならず	12
家庭介護の知識と技術	13
ライフコンサルタントの連絡先	13
ボラグループに幟と活動用具を提供	13
サークルだより・本棚	14
俳句	15
敬 弔	15
表紙の言葉	15
編集後記	15

## NTTの動き

## NTTの経営形態について

NTTは従来より、分離・分割はお客様サービス、株主の権利などの観点から問題が多いと反対してきました。

しかし、最近の情報通信のマルチメディア化、国際化の進展を考慮したときに、NTTの国際通信進出は今後の通信事業に必要不可欠であり、早期に実現すべき課題となっていました。

そうした流れの中で、NTTは、昨年一二月六日、政府の要請を受けて郵政省と協議してきたNTTの在り方問題については、主要論点を整理した後、①株主の権利保護の問題が克服できること。かつ、②国際通信事業への進出が可能となることなどから、郵政省が提示した次の再編成案を受け入れることにしたので、一 日本電信電話株式会社（以下NTTと呼ぶ）を純粹持株会社の下に、長距離通信会社と二つの地域通信会社に再編成する。

二 長距離通信会社は、基本的に県を超える通信を扱う民間会社とし、新たに国際通信にも進出し得るものとする。

三 地域通信各社は、基本的に県内に終始する通信を扱う特殊会社とし、該当エリアにおける電話をあまねく確保する責務を負う。

地域通信各社の営業エリアは、東日本（北海道、東北、関東、東京、信越）、西日本（東海、北陸、関西、中国、四国、

九州、沖縄）とする。

四 持株会社は、地域通信各社の株式の全てを保有するとともに、基盤的な研究開発を推進する特殊会社とする。

また、持株会社は、長距離通信会社の株式の全てを保有するものとする。

五 研究開発のうち、基盤的研究開発については、持株会社に一元的に行わせるとともに、事業に密着した応用的研究開発は、長距離通信会社、地域通信各社において行わせる。

六 NTTは、国際通信進出を視野に置き、海外における通信事業への参入及び出資、並びに多国籍企業等のグローバルな情報流通ニーズへの対応などに積極的に取り組むものとする。

七 公正有効競争を担保するための条件を、長距離通信会社と地域通信会社との間に確保する。

八 郵政省は、再編成の実施のために、独占禁止法、商法等の関係法令及び譲渡益課税、連結納税等の税制上の特例措置について、政府内の調整を進める。

九 郵政省は、その他、再編成に関連して必要な事項について、関係者の意見を聴取しつつ所要の調整を進め、次期通常国会に所要の法律案を提出するものとする。

NTTは、この再編成案を受け入れるに際して、①純粹持株会社のNTTへの

導入。②連結納税制度の導入。③資産譲渡益課税の免除等の税制上の特別措置等が必要不可欠であるとしておりましたが、既に、①純粹持株会社制度を解禁する独占禁止法の改正案を今国会に提出すること。②資産譲渡益課税を免除すること。

③分社後に赤字が予想される西日本地域通信会社に、東日本地域通信会社が利益供与する場合の法人税免除を三年間に限って税制特別措置とすることで、政府間で合意が成立しており、NTT法改正案（平成九年三月一四日、閣議決定）にもこの合意内容が盛り込まれています。

今後、NTTは、純粹持株会社制度の活用により、徹底したグループ経営を実施し、国際通信事業やマルチメディア事業等を展開することにより、一層の会社の発展を図って行くこととなります。

NTT法改正案によれば、日本電信電話株式会社（持株会社）は、地域電気通信事業を営む東日本電信電話株式会社及び西日本電信電話株式会社が発行する株式の総数を保有し、電気通信の基盤となる電気通信技術に関する研究を行うことになっていきます。この図式は、長距離会社（会社名未定）が、今回の改正案で全くの民間会社（新NTT法の適用は受けない）とも変わりありません。

なお、新NTT法は、公布の日から起算して二年六月を超えない範囲内において、政令で定める日から施行することになっていきます。平成一年に向けて、NTTでは、これから本格的移行準備が進められて行くこととなります。

平成九年度事業計画  
経常利益三千五四〇億円見込む

NTTは、二月二十八日、平成九年度の事業計画を郵政大臣に認可申請しました。それによりますと、収支計画は、収益が中間決算時の平成八年度見込みに比べ一・七％増の六兆五千二百八〇億円、費用も一・七％増の六兆一千七百四〇億円、経常利益は一・四％増の三千五四〇億円をそれぞれ見込んでいます。

収益については、ISDN・高速デジタル・OCNなどのマルチメディア系サービスをはじめ、ネットワーク商品の販売など、あらゆる分野での積極的な販売によって、平成八年度見込みに対して総収益で一千六〇億円の増収が見込まれています。

費用については、効率化施策を着実に実施していくことにより、経費の削減を図るものの、施設数の増などに伴う物件費の増や減価償却費の増などにより、同じく平成八年度見込みに対して一千一〇億円の増となります。

これにより、経常利益は、三千五四〇億円と平成八年度見込みに対して五〇億円の増を見込んでいますが、これは、ダイヤル通話料の値下げや移動体のアクセスチャージの制度変更の影響を、マルチメディア系サービスなどの増収努力により吸収し、おおむね平成八年度見込みの経常利益水準を確保することができる見通しがあるからです。

また、建設計画は、投資総額が一兆九千四〇〇億円、平成八年度見込みに比べ、加入者交換機のデジタル化完了な

どにより四〇〇億円減となっています。

平成九年度主要サービス計画

区 別	単 位	計画(増減)
加入電話	万加入	20
増設電話	千個	29
公共電話	千回線	▲65
専用サービス	千回線	68
一般専用サービス	千回線	
高速データサービス	千回線	
伝送サービス	千回線	
第1種交換	千回線	▲2
第2種交換	千回線	5
ファクシミリ通信	千回線	150
ネットワークサービス	千回線	39
総合サービス	千回線	
INSネット64	千回線	830
INSネット1500	千回線	170
オーブコンサービス	千回線	32
データ通信サービス	千回線	32

NTTでは、マルチメディア時代に向け、ISDNやOCNなどのマルチメディア系サービス提供の基盤となる設備構築や、アクセス網の光化を積極的に推進するとともに、次世代の通信網技術、マルチメディア関連技術などの研究開発を一層進めていくことになっています。

INSネットへの同番移行

NTTでは、一般電話サービスの利用者が、現在利用している電話番号を変えずにINSネットサービスに切り替えられる「INSネット同番移行」提供可能地域を、平成六年から順次拡大してきました。

その結果、平成九年四月末には、全国平均で約九六％（四国はほぼ一〇〇％）に拡大できました。平成九年一月末には一〇〇％にする予定です。

なお、対象となるのは、同一住所において、電話サービスからINSネットサービスへ移行する場合で、一部のサービス（高速通信モード、電話サービスとINSネットサービスが混在する代表等）

は、同番移行できない場合があります。

マルチメディア用太陽発電システム

NTTでは、マルチメディアの進展にともなう増える電力需要に対応し、更に地球環境保護を促進するため、太陽光発電などクリーンなエネルギーを積極的に導入しています。昨年三月、NTT中央研修センタ（東京都調布市）に導入した太陽光発電システム（屋上設置型では世界最大規模の三三三キロワット）に対して、(財)新エネルギー財団（東京都千代田区）による「二一世紀型新エネルギー機器等表彰」の中でも最も名誉ある通商産業大臣賞を受賞しました。

これは、(1)先進的な導入事例であること、(2)新エネルギーの普及促進のための啓発効果に優れていること、(3)今後の導入に際して波及効果が高いことなどの点が認められたからで、受賞式は、一月二十九日、科学技術館（東京都千代田区）において行われました。

新エネルギー機器の部では、トヨタ自動車(株)の電気自動車、同じ通商産業大臣賞を受賞しています。

なお、二月現在、全国一七カ所（四国では愛媛支店ビル、堀江交換所、砥部交換所で太陽光発電を行っている）で、太陽光発電や風力発電によるクリーンエネルギーを利用しており、これらによる発電規模は、年間八〇万キロワットアワー（石油に換算すると、ドラム缶約九〇〇本分に相当し、年間約五〇〇トンも、炭酸ガスの発生が抑制できるという）になっています。

お知らせ

電友会専用保険のご案内

電友会会員とご家族のための団体傷害保険の募集は、二月末日で締め切りしました。四国の加入者は、昨年より九〇名増加して三百二十九名になっています。ご協力有り難うございました。

なお、本年は、四月に退職した方々を対象にした中途募集を行います。六月一日からの一〇ヶ月契約となりますが、申込みを忘れた方は、この中途募集をご利用下さい。事務局にパンフレットがあります。切日は五月一六日(当日の消印有効)です。詳しくお願いします。

加入年齢に制限のない、二四時間(国内、国外を問わず)あらゆるケガからあなたを守る保険です。

また、ケガに加えて万一の病氣(入院、手術)を心配される方には、**生命・傷害セット保険**をお勧めします。満七五歳までの方が契約できて、最高八〇歳まで保障されます。事務局へご相談下さい。

第三回ボランティア活動写真入賞者

会報第九五号で、昨年七月にご紹介した「撮ってもボランティア」に応募されたOBの中から、八束幸信氏(松山市)がグランプリ賞を、新川要氏(阿南市)がボランティア賞を受賞されました。

NTT総務部社会貢献推進室から「年を追うごとに作品の質が高くなっているのを感じます。これを機会に地道な活動を広くお知らせできれば幸いです」との

コメントがありました。

各県支部の総会開催日時等

各県支部の総会が、次により開催されることになりました。多数の方のご出席をお願い致します。

- ・愛媛県支部 五月一六日(金) 午前一〇時から
- ・愛媛県文化会館 五月二三日(金) 香川県支部
- ・玉藻公園内披雲閣 午前一〇時から
- ・徳島県支部 五月一三日(火) 徳島厚生年金会館 午後二時から
- ・高知県支部 五月一七日(土) NTTプラザ高知 午後三時から

平成九年度の年金額(?)

平成八年の消費者物価指標(全国平均)が前年に対して〇・一%上昇し、年金のベアが気になる時期となりましたが、平成七年の同指標が前年に対して〇・一%下がっていた段階で、特例法により平成八年度は年金額の引き下げを行わず、据え置きとした経緯がありますから、本年度は引き上げが見送られ、どうやら引き続き据え置きとなる公算が大きいように思われます。

物故者叙位叙勲

- 勲六等瑞宝章 安永 忠紀様
- 正七位勲六等瑞宝章 大城 茂春様
- 従六位勲六等瑞宝章 小島 繁雄様
- 正七位勲六等瑞宝章 武田 忠様
- 正六位勲五等瑞宝章 笠原 健吉様
- 正七位勲五等瑞宝章 青木 保様
- 正六位 松本 幸男様

第二回理事会を開会

三月二四日、四国地方本部の理事(西本、加藤、中井、森川、清水、河野、楠瀬、岡林)等による第二回理事会を番町会館で開催しました。

この会議に先立って、NTT四国支社副支社長門脇康裕氏から「NTTの動き」と題して、①NTTの経営形態について(これまでの経緯、再編成案、新たな制度の導入等、規制緩和等)、②四国の事業動向(NTT四国の二千年ビジョン、その後の経営環境の変化、取組の方向性、具体的な取り組み、四国におけるマルチメディアに向けた業務運営の変革)、③NTTグループポータルとしての事業運営の推進について(支社設立グループ会社の経営状況、グループポータルとしてのマルチメディア事業の展開)、等々の問題を解説して頂きました。

また、会議では、第二六回総会に提出する議案書について審議したほか、同総会の運営方法、同総会の代議員数の算出方法等について打合せを行い、記念会報(第一〇〇号)の発行についても意見交換を行いました。

なお、第二六回電友会四国地方本部総会は、代議員五一名(愛媛県二〇名、香川県一三名、徳島県八名、高知県一〇名)に顧問等をお迎えして、四月二四日、NTTプラザ松山に於いて開催致します。

記念会報(第一〇〇号)について

昨年一月五日に開催した第五回編集委員会、その構成等について打合せを行っております。ご期待下さい。

年金情報

(別表)

公的年金一元化に伴う年金の位置づけについて(老齢年金)

区 分	内 容
統合時 既 裁 定 者	<p>統合前の国共済法による年金 (公的年金)</p> <p>▲ S31.7 ▲ 統合</p> <p>・全体が「統合前の国共済法による年金」(厚生省所管) ・社会保険庁より一元給付</p>
退職者 未(待 裁 期 定 者)	<p>統合法による特例年金</p> <p>厚生年金</p> <p>▲ S31.7 ▲ 統合</p> <p>・斜線部分は、統合法による「特例年金」(大蔵省所管) ・□部分は、厚生年金(厚生年金の給付要件により、年金額を算定) ・□部分は、社会保険庁より、斜線部分はNTT厚生年金基金より給付</p>
統合時 未 裁 定 者	<p>NTT厚生年金基金</p> <p>統合法による特例年金</p> <p>厚生年金</p> <p>▲ S31.7 ▲ 統合</p> <p>・斜線部分は、統合法による「特例年金」(大蔵省所管) ・点線部分は、NTT厚生年金基金 ・□部分は、厚生年金(厚生年金の給付要件により、年金額を算定) ・□部分は、社会保険庁より、斜線部分と点線部分は、NTT厚生年金基金より給付</p>

公的年金一元化による  
共済組合事業等の扱いについて

昨年一二月に発行された「ゴールデンループ(NNT総務部編集)」を、既にお読み頂いていると思いますが、四月一日から私達の年金(NNT共済年金)は、厚生年金に統合されました。統合後の諸問題等につきましては、その都度、お知らせしたいと考えておりますが、何かご心配な点等ございましたら各県支部の事務局までご連絡下さい。

① 既裁定者(受給者)

既に裁定されている年金の全体(定額部分、報酬比例部分、職域加算部分)を「統合前の国家公務員等共済組合法(以下「統合前の国共済法」という)による年金」として社会保険庁が支給

② 未裁定者(待期者)

昭和三十一年七月以後の期間に係わる定額部分、報酬比例部分については、「厚生年金」として社会保険庁が支給  
昭和三十一年六月以前の期間に係わる定額部分、報酬比例部分、職域加算部分及び昭和三十一年七月以後の期間に係わる職域加算部分については、「厚生年金保険法等の一部を改正する法律」(以下「統合法」という)に規定されている「特例年金」としてNTT厚生年金基金が支給

(1) 統合時現役者

① 統合日において、NTT共済組合員から厚生年金の被保険者へ適用が変更  
② 昭和三十一年七月以後の期間に係わる定額部分、報酬比例部分については、「厚生年金」として社会保険庁が支給  
③ 昭和三十一年六月以前の期間に係わる定額部分、報酬比例部分、職域加算部分については、統合法に規定されている「特例年金」として、昭和三十一年七月以後の期間に係わる職域加算部分については、「厚生年金基金」としてNTT厚生年金基金が支給

(2) 被保険者の範囲

① 統合日の前日においてNTT共済組合員であったものについては、統合日に共済組合員資格を喪失し、同日において厚生年金の被保険者となる。  
② 昭和三十一年七月以後のNTT共済組合員期間については、厚生年金の被保険者であったものとみなされる。

(2) 保険料率等

(略)……(以下次号へ続く)

お知らせ

電友会専用保険のご案内

電友会会員とご家族のための団体傷害保険の募集は、二月末日で締め切りしました。四国の加入者は、昨年より九〇名増加して三百二十九名になっています。ご協力有り難うございました。

なお、本年は、四月に退職した方々を対象にした中途募集を行います。六月一日からの一〇ヶ月契約となりますが、申込みを忘れた方は、この中途募集をご利用下さい。事務局にパンフレットがあります。切日は五月一六日（当日の消印有効）です。詳しくお願いします。

加入年齢に制限のない、二四時間（国内、国外を問わず）あらゆるケガからあなたを守る保険です。

また、ケガに加えて万一の病氣（入院、手術）を心配される方には、生命・傷害セット保険をお勧めします。満七五歳までの方が契約できて、最高八〇歳まで保障されます。事務局へご相談下さい。

第三回ボランティア活動写真入賞者

会報第九五号で、昨年七月にご紹介した「撮ってもボランティア」に応募されたOBの中から、八束幸信氏（松山市）がグランプリ賞を、新川要氏（阿南市）がボランティア賞を受賞されました。

NTT総務部社会貢献推進室から「年を追うごとに作品の質が高くなっているのを感じます。これを機会に地道な活動を広くお知らせできれば幸いです」との

コメントがありました。

各県支部の総会開催日時等

各県支部の総会が、次により開催されることになりました。多数の方のご出席をお願い致します。

- ・愛媛県支部 五月一六日（金）
- ・愛媛県民文化会館 午前一〇時から
- ・香川県支部 五月二三日（金）
- ・玉藻公園内披雲閣 午前一〇時から
- ・徳島県支部 五月一三日（火）
- ・徳島厚生年金会館 午後二時から
- ・高知県支部 五月一七日（土）
- ・NTTプラザ高知 午後三時から

平成九年度の年金額（？）

平成八年の消費者物価指標（全国平均）が前年に対して〇・一％上昇し、年金のペアが気になる時期となりましたが、平成七年の同指標が前年に対して〇・一％下がっていた段階で、特例法により平成八年度は年金額の引き下げを行わず、据え置きとした経緯がありますから、本年度は引き上げが見送られ、どうやら引き続き据え置きとなる公算が大きいように思われます。

物故者叙位叙勲

- 勲六等瑞宝章 安永 忠紀様
- 正七位勲六等瑞宝章 大城 茂春様
- 従六位勲六等瑞宝章 小島 繁雄様
- 正七位勲六等瑞宝章 武田 忠様
- 正六位勲五等瑞宝章 笠原 健吉様
- 正七位勲五等瑞宝章 青木 保様
- 正六位 松本 幸男様

第二回理事会を開会

三月二四日、四国地方本部の理事（西本、加藤、中井、森川、清水、河野、楠瀬、岡林）等による第二回理事会を番町会館で開催しました。

この会議に先立って、NTT四国支社副支社長門脇康裕氏から「NTTの動き」と題して、①NTTの経営形態について（これまでの経緯、再編成案、新たな制度の導入等、規制緩和等）、②四国の事業動向（NTT四国の二千年ビジョン、その後の経営環境の変化、取組の方向性、具体的な取り組み、四国におけるマルチメディアに向けた業務運営の変革）、③NTTグループポータルとしての事業運営の推進について（支社設立グループ会社の経営状況、グループポータルとしてのマルチメディア事業の展開）、等々の問題を解説して頂きました。

また、会議では、第二六回総会に提出する議案書について審議したほか、同総会の運営方法、同総会の代議員数の算出方法等について打合せを行い、記念会報（第一〇〇号）の発行についても意見交換を行いました。

なお、第二六回電友会四国地方本部総会は、代議員五一名（愛媛県二〇名、香川県一三名、徳島県八名、高知県一〇名）に顧問等をお迎えして、四月二四日、NTTプラザ松山に於いて開催致します。

記念会報（第一〇〇号）について

昨年一月五日に開催した第五回編集委員会で、その構成等について打合せを行っております。ご期待下さい。

私 は 今

◇ 井内ヒロ子

(徳島市)

退職九年目を迎えようとしています。痴呆症の父を看取って三年目。当時の生活は毎日が大変でしたが、今は主人も退職し、散歩を日課にしています。念願の八八ヶ所巡拝も始めました。

趣味で始めた家庭菜園で無農薬野菜作り。ボランティア活動は、今、一年生ですが、頑張っ続けてるつもりです。

体力がなくてとはと、3B体操もしていますが、今一つリズムに乗れず、はがゆい思いで、つくづくと年を感じているこの頃です。

◇ 内田兵次郎

(丸亀市)

移る星霜の早いこと。昭和五三年に退職。その年の夏から三年間、他の仕事に従事した以外は、多くの人に助けられながら、公社、共済会関連の仕事を七三歳まで、一六年続けられました。

一方、病気も肺癌、大腸癌、胆嚢摘出、腸閉塞等、痛い苦しいこともありましたが、現在、若干の後遺症以外は、元気で生活しております。

何時までか分かりませんが、地区の役員も二、三あり、あせらず余生を送っています。

◇ 岡林 愛子

(高知市)

世話しに通った孫も、大学生と中学生になり楽になりました。毎日、お寺と神社へのお参りを兼ねて歩いています。一

万歩にはなりません、この調子で続けるつもりです。

朝早くから夕方まで、庭木にメジロが来ます。ミカンを一日中食べています。周囲を気にしながらの姿や、可愛い声で鳴くのを聞いて喜んでおります。鳥目？でも随分遅い時間まで来ることが分かりました。

◇ 岡村 雅夫

(高知市)

皆様お元気のことと存じます。現在、テルウエル四国支部で勤務させて頂き、慣れぬ単身生活で、洗濯や炊事など主夫(?)業にも精出し、時には同僚達を呼び集め、隣室からの苦情にもめげず、ドンチャン騒ぎの酒盛りと、楽しくやっておりますが、テルウエルも発足以来最大の変革期にあり、公益事業体としての使命を全うするため、一層の努力をと決意している今日この頃です。皆様、時々声を掛けて下さい。

◇ 小林トヨノ

(鳴門市)

朝のラジオ体操が一日の始まりです。お蔭で健康に恵まれ、これといった病気もせず元気に過ごしております。趣味で日本舞踊、パッチワーク、アイトフラワーと、毎日気楽に楽しんでおります。こんな生活が出来るのも、長い間勤めさせて頂いたお陰だと感謝しております。

以前は、毎年、海外旅行を楽しんでいましたが、三年前に主人が心筋梗塞にかかり、行き残した所へ行けなくなり残念です。無理をせず一日一日を大切に過ご

したいと思っております。

◇ 佐伯 要

(松山市)

再就職を含め通算四五年の勤めを退いて、健康保持のため朝六キを目標にウォーキングを始めました。しばらく続けると内蔵の働きがよくなり、膝、腰の筋肉の反応も素早くなったように思います。コースは日によって山側、海端周りを変えています。今まで忙しさに加えて気の付かなかった、四季折々の自然の変化を肌で感じ、動植物の営みが、時期がくれば、きちんと繰り返されることを改めて知るこの頃です。

◇ 壽野 方雄

(松山市)

この欄で、かつてお世話になった方々が益々活躍されている様子を拝見し、当時の面影をしのび、感服しています。第二の職場を退いて四年経ちました。今のところ元気で、病院のお世話にならず生活しております。格別趣味もない私ですが、ボケ防止、健康維持、自己実現の意味もこめて各種の講習会等に参加したり、初心者ボランティアに入ったり、孫と魚釣り、妻の運転手、下手な写真や野菜作りなどで結構多忙な毎日です。

◇ 杉村 次郎

(南国市)

皆さんお元気ですか。月日の経つのは早いもので、私が退職してから一二年になりました。大きな病気もせず、元気に過ごせたことを幸いに存じます。

今は早朝から市場の手伝い、畑の雑草取り、果樹の剪定等々、忙しい毎日を送

っています。  
土曜日には、OBサロンでミニ囲碁会が開かれますので、下手の横好きで午後から仲間に入れてもらい、楽しい一時を送っています。囲碁、将棋の愛好者の皆さん。OBサロンに遊びに来ませんか。

## ◇ 鈴木 和男

(松山市)

今年四月から完全に「年金生活」に入りました。人生の収穫期です。若いときに、果たせなかった夢を叶えるべく。四輪駆動車を駆って山登りを計画しましたが、わが家の山の神のお告げでは「生命保険に入らないと買って上げない」とのことと頭を抱えています。友人に助っ人を頼むと「この歳まで生命保険にも入っていないような無責任な男の面倒は見切れない」と見殺しにされ、いまさらながら、女の強さを痛感しています。

## ◇ 鈴木 稔

(松山市)

昭和二八年四月、本社建築部に入社。以来、大阪、広島、四国と渡り歩き、昭和六〇年三月、四国通信局建築部を最後に、現在の協同機材(株)を設立。その第二の人生ももうすぐ一二年になります。働かねば食べていけないの一心でやってきたせいか、病氣一つせず、今日までやってこれました。

山形県生まれが、何故松山に住み着いたのか自分でも良く分かりません。いづれにしても健康第一と、仕事の合間をみつけては趣味のゴルフに励んでおります。

## ◇ 妹尾 博之

(松山市)

退職して七年が経過しました。東京で勉学中の息子に、毎月二〇万円送金している所為か、頑張らなくてはと元氣だけは保っています。

娘のところの中学受験を済ませた二人の孫娘と、元旦、学期末、誕生日に便りを交換し心の交流を行っています。息子、娘とは、月三、四回位電話による会話を楽しんでいきます。

息子の目的達成後は、娘の開業地黒磯市へ転居します。電友会四国へは残留致しますので宜しくお願ひします。

## ◇ 多田 菊雄

(大川町)

徳島部を退職して、余生を生まれ在所で送ろうと、草深い大川の山里に帰り、猫の額の田畑を耕して、地域の皆様のご指南を受けています。

少しでも恩返しをと、農地の整備工事業地域起こし作物の開拓のお手伝いをしているうちに、町から民協や老人クラブなど次々と福祉のお手伝いを頼まれ、忙しくしていると……今年は喜寿だということと、自分でもびっくりしています。まあ健康で元気にやっています。長男一家は転勤族です。後一〇年余りで定年です。それまでと頑張っています。

## ◇ 谷ノ内徳成

(伊予市)

光陰矢の如しとは、昔からよく聞く言葉。しかし、全くこの言葉の通りで、退職後早一〇年、高齢者の仲間入りをして、特に思う今日この頃です。

ボケ防止に長寿学園基礎訓練過程、専門過程と受講するかたわら、趣味(水墨

画)の手習い。そして一方では地域のお世話を若干させてもらいながら、妻と二人での日々を送っております。

長男、二男はそれぞれ遠隔地で家を構え、孫五人です。体調は一病息災。まあまあで頑張りたいと願っております。

## ◇ 西田 禄助

(阿南市)

退職して早二〇年。現在、徳島県ソフトボール協会顧問、徳島県線下補償協会会長をしております。

合間に海外旅行、特に中国は、日本政府の要請で親善のためとのことで、東北各地省都県を敬訪問しております。それで、二〇三高地、万里の長城登山等を楽しんでおります。元氣な内は続けたいと思っております。

案内人はハルピン大学の後輩で、彼からの手紙に返信を書くのも楽しみの一つで、中国語の勉強にもなります。

以前は、高血圧、糖尿病でしたが、中国の漢方薬で良くなりました。

## ◇ 野田 都

(高松市)

NTTOBサロン玉藻で、開設以来お茶汲みをしなが、毎週、OBの方々と楽しくふれあっています。退職して一〇年余りが過ぎました。

昨年は、井清カヅ子さんと一諸にモンゴルへ行きました。ウランバートルの空港に着いて眺めた空には一杯の星。日本の空の星の何十倍という数で、空にはこんなに多くの美しい星があったのかとビックリ。また、草原を馬で駆け回ってカーボーイ気分を味わい、生まれて始めて

の体験に感動しました。これも健康であるお蔭と、感謝、感謝の毎日です。

◇ 林 實 (高知市)

後二〇年もすれば(生きておればですが)こうなるのかもしれない、八四歳を最低に八九歳までの老父母四人に孝行の真似事をしています。これに孫娘の相手と週一回の中国語研究(麻雀)ときますので、暇のない充実(?)といえる昨今です。何時まで続く事やら……。

何せ、土曜日、日曜日等どうでもよい毎日ですので、週に三日程度何かする事でもあれば(今後を思えばです)連絡下さい。思いで多き先輩各位の健康を祈ります。

◇ 藤田 弘 (松山市)

平成五年三月、再就職先(テルウェル)満期。職安というところも知り、第三の仕事は、知人の関係で、遺跡、古墳の発掘作業。昨年四月まで体験し、縄文遺物を地中から手にした感動から、その後、研究会、発掘現説に行き勉強しております。

五年前から愛媛長寿学園で学び、現在専門課程を受講中です(このOB会事務局を担当)。多くの方々を知り、俳句も楽しむようになり、碁、民謡、ゴルフそしてお酒も美味しく、楽しい日々です。

◇ 別宮 康弘 (長浜町)

NTTを退職してから八年。日本電通工業を退職してから二年。今は酒店を経営しております。

家業に手を出すなということ、禁酒禁煙を實行。大洲酒販組合の監査役となり税務署と仲良くして、税金(年金+a)を多く納めております。

また、大洲安協白滝支部長として保育所、小学校、老人ホーム等で安全教室を開催。指導員としては「ドア閉めてベルトを締めて気をしめて」ということで頑張り、県知事表彰を受けました。

◇ 町田 磐夫 (国分寺町)

終生住む処にと、八〇番札所国分寺裏の山麓に移り住んで一年。

退職後は世に言う悠々自適の生活を夢見ていたが、「胃静脈瘤」という爆弾を抱え込み、生涯付き合うことになった。「のむ・うつ・かう」が男のストレス解消法と言われているが、一念発起。これらと決別して「何か打ち込めるものを」と花作りを始め、作業に追われている。美しいものを見たり、読んだり、聞いたりして、自分のペースで歩みます。

◇ 松本 芳徳 (坂出市)

退職した翌年に脳出血で手術しました。以来、右手指が元どおりとはいかず、二〇年来の趣味の尺八を諦めていましたが、友人の勧めで早朝散歩を毎日一時間続けています。お蔭で風邪もひかず、柳に風折れなしの今日この頃です。今では尺八も何とか吹けるようになり、あちこちの民謡の会に出るのが唯一の楽しみになっています。

ウィークデーびっしりのスケジュールで頑張っています。

◇ 真鍋 鈴子 (高松市)

五〇代、六〇代が一束になって飛んで行くとか申しますが、退職して一二年が過ぎ、それを切実に感じています。

お蔭で大病もなく元気で、退職後始めた趣味の編み物に精を出し、周りの方々に支えられて、OB作品展にも出品致しました。結構楽しんでます。

社会ではこの年頃を老女と呼びますが、そう呼ばれない様に頑張ろうネ!と、OB同士励まし合っている今日この頃です。

◇ 美馬カオル (美馬町)

父の病氣看護のため、五一歳で退職しましたが、長患いするでもなく他界して早一八年の月日が流れました。

婦人会の誘いで役員となり、町のふれあい行事や婦人会活動に参加し、現在に至っております。お蔭様で健康には恵まれておりますが、その維持にと、グランドゴルフの会員になり楽しんでます。

主人に「よう出掛ける」と言われますが、参加出来ることを感謝しつつ、これからも頑張りたいと思っています。

◇ 宮岡 利行 (松山市)

光陰矢の如し!過ぎてみれば早いもので、退職して九年目を迎えました。その間、第二就職先のテルウェル物流センターで、四年間お世話になりました。もう少し勤めたかったのですが、途中で自治会の仕事が増えて来て、両立は難しく、止むなく物流センターを退職致しました。

七年度末で自治会の仕事も無事終わり、自由な時間がとれると思っていた矢先に、

軽い脳障害を起こし、今では地域の人と一緒にゲートボールを楽しむ毎日です。

◇ 森 明生 (高知市)

退職して早くも一四年。年を取ると一年の過ぎるのが早いこと。

退職以来、町内会のお世話を任せられ、更に地区公民館活動の手伝いと、何とか暇を持て余すことなく過ごしていたところ、最近、老人会のお世話が加わり、地域の清掃奉仕や、会員の親睦小旅行等々、結構充実した毎日を楽しんでいます。また、町内に四、五歳からの可愛い沢山の友達がいて、孫も遊びに来て、この子達と会うのも楽しみなの頃です。

◇ 森 安雄 (藍住町)

平成二年の春に退職。現役時代から主治医に指摘されていた腎臓病のため、その年の一二月、透析という機械に繋がれて生かされる生活が始まった。

そうした関係で、翌年から「徳島県腎臓病患者連絡協議会」の事務局を手伝うことになり、現在は、その協議会の会長として「腎臓バンク登録者拡大街頭キャンペーン」等、その啓発活動に奔走している。こうした活動が認められ、昨年一〇月には「腎移植の普及啓発に貢献」した団体として、菅厚生大臣から感謝状を贈呈された。

長女は愛媛県、次女は神奈川県に嫁ぎ外孫が三人。我が家は女房と二人だけの寂しい世帯となっている。

◇ 山形 泰生 (松山市)

退職して早一三年。この間、松山電話局の電敷折衝八年六か月。電柱換算で五千八七一本、地主の承諾を得たこととなります。今でもその折衝地近辺を通ると、建柱の難易等を思い出し、昔日を懐かしんでいます。

平成元年より家内と車で四国八八カ所巡拝二回。観光を兼ね西国三三カ所一回結願。平成二年四月、東京の清風会に所属して書道を学び、雅号「茜雲」を授号し、現在一〇段。書道は生涯続けます。

至極頑強であった身体も、昨年一〇月、通信病院で胃の摘出手術を受け、九〇日間入院。「これ以上病院に居るとノイロ一ゼになる」と、主治医に駄々をこねて毎日通院治療中です。一日五回の食養生と通院の送迎に、妻子の有り難さを痛感し、感謝の毎日です。

未だ七〇歳。自分で車を運転し、家内と趣味の観光温泉旅行再開の日を楽しみに、療養に専念しています。

◇ 山崎 勝芳 (高知市)

早いもので、退職して一年になりました。健康には自信のあった私も、昨年九月に気管の方の病気にかかり、現在、週に二日の病院通いです。好きな煙草も止め、病氣回復に専念しております。体調の良いときには、朝、夕一時間程度、犬との散歩など、少しでも体を動かすことを心掛けています。

一病息災。これからは、病氣とも上手に付き合ひながら、元気に頑張っていきたいと思ひます。皆様もご自愛のほど、お祈り申し上げます。

◇ 山口 清美 (牟礼町)

昨年、第二の職場を退職しました。大した趣味もなく、今は、かがわ長寿大学で教養講座を、牟礼町公民館では中国語や剪定教室などに通い、ボケ防止に努めています。

一方、五剣山の麓に住んでおりますので、八五番札所八栗寺への山道は、一汗かくには格好のウォーキングコースになっています。付近には源平合戦の跡もあり、近々においでの際は、是非お立ち寄り下さい。

◇ 吉見 洋子 (宇和町)

退職して二八年。いつの間にか手帳をもらう身となり、歳月の流れをしみじみ感じています。

最近退職した方達との小さなボランティア(野球場の清掃)に参加しています。数年前まで、地域のお世話をさせて頂きましたが、今は全く自由の身で、毎朝の散歩に始まり、趣味の俳句をひねったりして、のんびりした日々を送っています。このままに時止まればと日向ぼこ

◇ お便り有り難うございます。次の方は次号(七月)の掲載となりますが、一〇〇号(一〇月)には、百名の方のお便りを掲載する予定です。奮ってご応募下さいますようお願い致します。

田村梅男様、流徳太郎様、露口浩子様、八木一堯様、西尾博幸様、宮崎美智子様、中塚正昭様、高岡茂様、加藤修様、高須賀明様、谷田洋子様、笠井喜久男様

健康のページ

婦人科外来のあれこれ  
N T T 松山病院第二産婦人科部長

金子 久恵



婦人科というと、妊娠やお産の時にかかる科と思われていますが、実際に産婦人科で扱う領域は、様々、広範囲にわたります。

産婦人科に行くのは、「怖い、恥ずかしい」と思われているかとも思いますので、今日は産婦人科外来で行っているいろいろなことについて簡単に説明してみたいと思います。

〈内診〉

学校の集団検診の表などに「内診」と書かれていることがあって、びっくりすることがありますが、これは内科検診を略したもので婦人科の内診とは関係ありません。婦人科では、陰鏡診と、双手診をあわせて内診と言っています。通常、内診台にあがると、陰鏡を入れて、膣や子宮の頸部を診察します。おりものや細胞の採取はこのときに行います。陰鏡を入れるときに違和感がありますが、緊張せずに力を抜けば痛みはありません。陰鏡のサイズは、SSSからLまで、種類も様々です。年齢や分娩の有無など、その人に合うサイズを選びます。次に双手診と言って、指を入れ、片方の手をおなかの上ののせ、子宮の前屈や

後屈、左右の向き、形、筋腫や内膜症があるかどうかなどをみていきます。

〈超音波検査〉

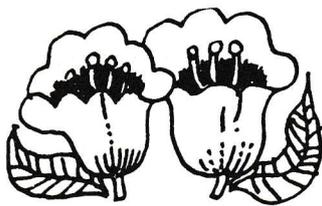
婦人科では、他の科と同様におなかの上から子宮や卵巣の状態を見る経腹式超音波検査と、膣の中から検査する経膣式超音波検査があります。膣から発信する方が子宮や卵巣への距離が短いので、より画像が写りやすくなります。妊娠診断から、筋腫、子宮内膜症の診断など幅広く使われますが、特に発見の難しい卵巣嚢腫や卵巣癌を見つける方法として欠かせません。妊娠の判定は、薬局でも売っている妊娠診断薬により、おおよそ予定月経前後からわかっています。その後約一週間で超音波により子宮内に妊娠の所見が現れます。以前はある程度子宮が大きくならないと妊娠の診断がつかず、ましてや、赤ちゃんの心臓の音がドップラー聴診器で聞こえる四ヶ月頃にならないと正常な妊娠であることの診断ができなかったのですが、現在は経膣法により子宮外妊娠や流産の診断がはやくできるようになり母体によくない負担をかけるにすむようになってきました。

〈おりもの検査〉

おりものが多かったり、かゆみや痛みがあり、外陰部や膣にぶつぶつや炎症がある場合、おりものを採取して原因になっている病原菌を調べます。カンジダやトリコモナス膣炎、老人性膣炎、クラミジア頸管炎などを調べます。更年期から老年期にかけては、女性ホルモンの不足

による老人性膣炎や、セックスやたまに浴そう、便器でも感染するトリコモナス膣炎が多いようです。

いろいろ述べましたが、婦人科は、一生にわたって女性の人生を応援するパートナーです。御用がありましたら、怖がらずに一度おいでください。





感謝状とお礼の言葉を受ける青木支部長  
於：愛媛県社会福祉協議会(H9.2.26)

テルウェルだより

ホームヘルパー育成資金を贈呈  
テルウェルの社会福祉助成事業

テルウェルでは、社会福祉の一つの柱として、予てから助成事業を行ってまいりました。平成八年度は、テルウェル創立四五周年記念として、全国で一千万円程度の助成を行うこととし、四国では、愛媛・徳島の両県で各五〇万円を贈呈しました。この資金は、両県の福祉人材センターで現在、緊急に必要とされるホームヘルパー育成資金として使われることになってい

愛媛県では、二月二十六日、青木四国支部長から県社会福祉協議会・内宮常務理事に、また、徳島県では、三月三日、旭野営業所長から三好郡三野町社会福祉協議会・千葉事務局長に手渡されました。テルウェル四国では、昭和六三年以来、毎年、身障者用スポーツ用品・電動三輪車(車いす)・ワープロ・リハビリ用具・PHSを福祉団体等に寄付してまいりました。

OBサロン利用状況  
利用増へ着実な歩み

平成三年にNTTから運営を受託したOBサロンは、満五年を経過し、一サロン一日当たり平均利用者が、二〇名に近づいています。

地の利のよい高松「たまも」が最も利用者が多く二八名。松山「かつやま」と高知「おびやまち」が一九名。地の利に恵まれていない徳島「びざん」が一〇名となっており、平成八年度上期、これからはと四サロンの年間延べ利用者は、二万二千名位になるのではと予想しています。

NTTから設備等を提供してもらってテルウェルが運営面を担当しているOBサロンは、月曜から土曜まで、午前一〇時から午後六時まで開館しており、お茶の設備もありますので、県都以外のOBもお気軽に立ち寄り下さい。

OBのためのテレホンサービス  
お聴き下さい！

テルウェルでは、NTTOB向けのテレホンサービスを実施しています。

毎月、その季節のOB関係行事やボランティアグループ・趣味サークルの動き・訃報等を、テルウェル四国のウグイス嬢(?)の声で流しています。月の初めには更新しております。どうかお聴き下さい。  
☎〇一三〇一四七二九四一(無料)

世話役は他人のためならず……  
町内会長等世話役OB大いに語る

昨年の暮れ、地域で世話役として活動しているNTTOBにお集まり願い、世話役OBの生活と意見を語って頂きました。

活動内容は、ボランティア活動、公民館長、民生委員、広報・防犯、宮・寺総代、交通安全協会、子供会育成等々多岐にわたっています。どなたも地域のために活躍されている、いわば模範的なOBのお話で、イヤイヤ役に就いても、皆が喜んでくれるとやる気が出るとか、苦労も多いが生き甲斐にもなると、大いに語ってくれました。また、活動を通じて沢山知人が出来て、人生における大きな財産となっている話や、ゴミ問題、青少年問題では、今の世相に厳しい注文を付ける等示唆にとんだ話も伺いました。テルウェルでは、この座談会の模様を「OBライフ甘辛問答」と題した小冊子にまとめました。ご一読下さい。  
(テルウェル四国支部公益事業推進部 社会福祉担当)  
☎〇八九一九三二一九九五

知っておきたい

家庭介護の知識・技術

日本全国に長寿、高齢化社会の波が、次第に押し寄せてきております。その結果、「平成一〇年には、寝たきり老人が百万人に達する見込み。今後、在宅介護がますます必要になってくる」と言われています。

テルウェルでは、日赤各県支部等から講師派遣のご協力を得て、家庭で出来る寝たきり老人や心身障害者の方々に對する、「家庭介護教室」を、毎年開催してきております。平成八年度は四国各県で九回開催し、百八一名の方々が参加されました。



好評なので、平成九年度も引き続き各県営業所で計画し、社会福祉担当から開催案内をすることにしていきます。介護の基本を知っておくと、介護する方も介護を受ける方も随分楽になります。NTTグループの退職者を始め、現職者の皆さん多数に、ご参加願えますようご案内申し上げます。

なお、四月一日からは、テルウェル各県営業所の社会福祉担当者の呼称が、ケイスターワーカーからライフコンサルタント（福祉相談役）に変わります。宜しくお願い致します。

（写真は、平成八年九月一八日に「テルウェル愛松園」で開催した「愛媛県家庭介護者教室」の演習風景です）

ライフコンサルタントの連絡先

- 愛媛県担当 田中 光好  
☎〇八九―九三四―七二九四
- 香川県担当 山田 蕃  
☎〇八七八―二三一〇二九四
- 徳島県担当 堤 高数  
☎〇八八六―五五―〇二九四
- 高知県担当 西岡 徳顕  
☎〇八八八―八五―二九四一

ボランティアグループに  
幟と活動用具を提供

四国のNTTOBボランティアグループは、現在、一二グループで、五三〇名の会員が活躍しています。テルウェルは、OBの生き生きライフを援助するため、グループ作り、会場

所の提供、ボランティア用具や図書の入等を行って活動を支援しています。この度、グループからの要望もあって、幟（グループの名を染め抜いたのぼり）と活動用具（ゴミや空き缶拾いのかな鉋並びに剪定鋏・鋸の革サック入りセット）を購入し、各グループにお貸しすることになりました。



幟（のぼり）を立てて、クリーンボランティア

近く、活動時に着用するユニホームも購入し、提供する予定です。



サークルだより

きさらぎ会（かな書道）

梶田 留喜（土佐山田町）

きさらぎ会は、私がテルウェル在職中、退職者文化活動の一環として、皆様方のご協力を仰ぎながらスタートさせた思いで多いサークルで、満五歳になりました。名称は、発足の二月にちなんで「きさらぎ会」と名付けました。会の目的は書道技術の錬磨と向上にあり、併せて、会員相互の親睦と融和を図ることです。

稽古日は、毎月、第一週～第三週の木曜日（午前一〇時～一二時三〇分）で、OBサロン「おびやまち」が、私達の教室になっています。

先生は、NTTOBの松村祐之さんにお願ひして、添削・指導を受けています。毎年一回、総会を開催するほか、作品の発表会（OBサロンへ展示）を行っています。昨年は、テルウェル主催の余技作品展へ参加して、NTT高知支店へも展示させて頂きました。

勉強会は、県展やときおり開催される書道展を鑑賞し、研鑽することです。

「かな文字が少しは読めるようになった」と嬉しそうな会員さんの声。今後の鑑賞にも、次第に興味が増すことでしょう。

平成八年五月からは、「台樹書道会」発行の機関紙「書徳」へ、古典を基調にしたお手本により、毎月出品していただきますが、熱心に指導して下さる先生のお蔭で、全員順調に昇級しております。



とにかく会員の皆さんがとても熱心で、殆どお休みすることもなく、毎回、楽しく、仲良く、温かい雰囲気稽古に励んでおります。

お稽古の後は、お茶を飲みながらの話題に花を咲かせ、なごやかな一時を過ごします。これからも、あまり肩を張らずに楽しみながら、互いに励まし合い、長く続けて行けることを願っています。

本棚

重信川水系流域ガイドブック

地域の水環境を見つめて

水をきれいにする会編

松山市南高井町の「水をきれいにする会」（武井糸代表、会員百人）は、平成七年度地球環境基金の助成を受け、一年間の活動成果をまとめたガイドブックを発行しました。

第一章は、同会がこれまで探訪や水質調査をしてきた重信川水系の地質や歴史、地域の概要などを紹介した散歩・観察のためのガイド編。第二章は、都市化する松山の水事情を、下水道事情、異常渇水対策にまで発展させた松山市民としての基礎知識編。また、第三章は、街頭アンケート調査などをもとにした水環境を良くするための実践編となっています。

この本の中で、中野正明氏（松山市）は、執筆者の一人として急速に宅地化が進んでいる内川（重信川の一次支川）を担当し、「みんなが親しめる川、昔、子供達が遊んだ川を取り戻すために、行政と住民が協力して、水辺に近づき易い川づくりと排水対策が進むことを願っています」と語っておられます。

なお、巻末では、知りたい人のためのデータ編として、重信川水系の水質に関する資料と、その解説がっています。

お問い合わせは同会へ。  
☎〇八九一九七六一六四〇八

一月一〇日、この本は、愛媛新聞社から第一二回愛媛出版文化賞（自然科学部門）を受賞しました。

俳句

眉秋俳句会(徳島)

女手で生計支えし針祭る 青 山 清 澄  
 早春の公園ぼつんと老夫婦 岡 まり子  
 美しく娘の揃いたる針供養 角 野 清 剛  
 原 雅 峰  
 山裾の襷に汚れし雪残る 日 開 桃 花  
 春寒し野の風音の定まらず 森 光 葉  
 餅を焼くどんどの子らに火の粉舞う 山 田 吾 平  
 雪残る遠き山脈夕茜 山 田 まさよ  
 白梅の墨跡淡し額一つ 湯 村 二条子  
 水車の裔か海苔摘む目出帽 吉 田 ふじ子  
 葉牡丹をそつと濡らせし昼の雨 和 田 とも子  
 梅林を抜ければ瀬音足もとに 長 島 正 雅  
 早春の水尾きらめかせ渡舟着く (平成八年二月〜平成九年二月の月例会より)  
 (投稿俳句・高松市) 東 原 シズ子  
 薄氷を足裏で割りし軽さかな 気止めず出掛けし梅や春の風邪

敬弔

次の方々が逝去されました。謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り致します。

氏名	死亡年月日	享年	地区
青木 保様	8・12・22	84	高知
松本幸男様	8・12・26	86	高知
堀内 正様	8・12・29	81	松山
旭 義計様	9・1・1	76	松山
泉井 文様	9・1・5	72	安芸
田中文隆様	9・1・11	71	松山
浅井幸英様	9・1・13	78	川之江
新田義治様	9・1・15	76	高松
松原善三郎様	9・1・19	83	高松
梶原重利様	9・1・29	71	松山
矢野忠雄様	9・2・13	85	松山
山本永清様	9・2・14	74	土佐中村
大和八朗様	9・2・20	85	高知
秋山秋則様	9・2・26	78	丸亀
羽藤 勝様	9・3・3	66	今治
山花増太郎様	9・3・14	88	丸亀
小浜三郎様	9・3・14	83	琴平
鈴木祥一様	9・3・20	92	高松
田井正男様	9・3・21	89	高松
勝浦喜三様	9・3・27	92	松山

▼テルウェル四国支部では、次の番号により、訃報等をお知らせしております。  
 ○二二〇一四七二二九四一

表紙の言葉

「輝き」 近藤 健策(松山市)  
 昨年は裏年のあけぼのつつじ。三回目の登山で満開の木に出会い、夢中で撮ったもの。種族保存の自然の条理からすれば、今年は最高の装いを見せてくれるものと楽しみにしている。

編集後記

▼一〇年間お世話になった井川大吉氏が退職されて、新年度から松本良雄氏をお迎えしております。宜しくお願ひします。  
 ▼NTTから事務局にパソコンを配備して頂きました。お立ち寄り下さい。

原稿募集

- 一 近況短信(二百字程度)
  - 二 短歌、俳句、川柳
  - 三 サークルの活動状況等(写真可)
- 〆切は五月末日です。会員多数からの投稿をお待ちしています。

四国電友会会報 第九八号  
 平成九年四月一日  
 編集発行 電友会四国地方本部  
 松山市一番町四ノ三  
 NTT四国支社内  
 電話(〇八九)三六一二二三  
 NTT四国電話帳株式会社  
 印刷



ひろがるマルチメディア

# ワクワクする前に、 家で8989しておこう。



FAXさえあれば、知りたい情報を、その場でゲットできる！

さあ やろーよ！ わく わく!!

# (03)3864-8989

わくわく

Let's Get

# ファクスガイド